

燃 料 費 等 調 整 単 価 の お 知 ら せ

[高圧・特別高圧：標準供給条件、選択供給条件]

2026 年 9 月 分

燃 料 費 等 調 整 単 価

区 分			燃料費調整単価		離島 ユニバーサル サービス 調整単価	市場価格 調整単価	燃料費等 調整単価 (合計)
			基準燃料費調整単価	割引単価※			
高 圧	業務用電力A、 産業用電力Aなど	1 kWh につき	▲0.46円	▲2.30円	0.10円	0.89円	▲1.77円
特別高圧	業務用電力A、 産業用電力Aなど	1 kWh につき	▲0.45円	—	0.10円	0.88円	0.53円

- 2026年9月分の燃料費調整単価は、2026年4月～2026年6月の平均燃料価格により算出されます。
- 2026年9月分の離島ユニバーサルサービス調整単価は、2026年4月～2026年6月の離島平均燃料価格により算出されます。
- 2026年9月分の市場価格調整単価は、2026年6月21日～2026年7月20日の平均市場価格により算出されます。
- 燃料費等調整単価の推移については、当社ホームページ (<https://www.kyuden.co.jp/business/menu/adjustment-past.html>) をご覧ください。
- ※ 燃料費調整単価に国の「電気・ガス料金支援」による割引を反映しています。
詳細は、資源エネルギー庁の特設サイト (<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp>) をご覧ください。

平 均 燃 料 価 格

区 分	2026年4月 ～ 2026年6月	平均燃料価格 (原油換算)	料金設定の基準となる 平均燃料価格 (原油換算)
平 均 原 油 価 格	112,839円/kL	41,400円/kL	46,100円/kL
平 均 液 化 天 然 ガ ス 価 格	93,153円/ t		
平 均 石 炭 価 格	22,185円/ t		

- 平均燃料価格は3か月間の貿易統計実績によるものです。

離 島 平 均 燃 料 価 格

区 分	2026年4月 ～ 2026年6月	離島平均燃料価格 (原油換算)	料金設定の基準となる 離島平均燃料価格 (原油換算)
平 均 原 油 価 格	112,839円/kL	112,800円/kL	79,300円/kL
平 均 液 化 天 然 ガ ス 価 格	93,153円/ t		
平 均 石 炭 価 格	22,185円/ t		

- 離島平均燃料価格は3か月間の貿易統計実績によるものです。

平 均 市 場 価 格

区 分	単 位		2026年6月21日 ～ 2026年7月20日	平均市場価格
市 場 価 格	1 kWhあたり	全日	12.08円	11.37円
		昼間	10.75円	

- 平均市場価格は1か月間のスポット市場価格（九州エリア）の全日（24時間）・昼間（6～18時）の単純平均値を合成係数（全日：0.4627、昼間：0.5373）で加重平均したものです。

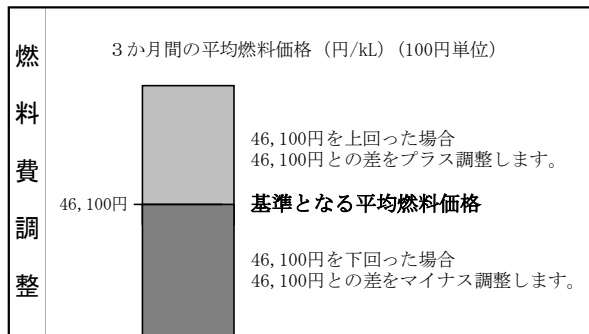
調整実施の基準となる 平均市場価格	1 kWhあたり	8.22円
----------------------	----------	-------

- 平均市場価格が8.22円を上回った場合はプラス調整、8.22円を下回った場合はマイナス調整を行います。

九州電力株式会社

燃料費調整制度の概要

火力燃料費（原油・液化天然ガス・石炭）の変動分を、お客さまの電気料金に反映させる仕組みで、3か月間の平均燃料価格が46,100円/kL（料金設定の基準となっている原油換算燃料価格です。）から変動した場合に、その変動分に応じて電気料金を調整する制度です。



●基準燃料費調整単価（2026年9月分）

$$= \left[\frac{\text{平均燃料価格} - \text{基準値}}{1,000} \right] \times \frac{\text{基準単価}}{1,000}$$

$$= \left[\frac{(41,400\text{円}) - (46,100\text{円})}{1,000} \right] \times \frac{0.098\text{円（高圧の場合）}}{1,000} = \boxed{\Delta 4,700\text{円}} \times \frac{0.098\text{円（高圧の場合）}}{1,000} = \boxed{\Delta 0.46\text{円}^*} \text{（税込）}$$

*小数点第3位四捨五入

※基準単価

平均燃料価格が1,000円/kL変動した場合の電気料金単価への影響額

高 圧	0.098円/kWh
特 別 高 圧	0.096円/kWh

●平均燃料価格 = A × α + B × β + C × γ（100円未満四捨五入）

A：平均燃料価格算定期間における1kLあたりの平均原油価格

B：平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均液化天然ガス価格

C：平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均石炭価格

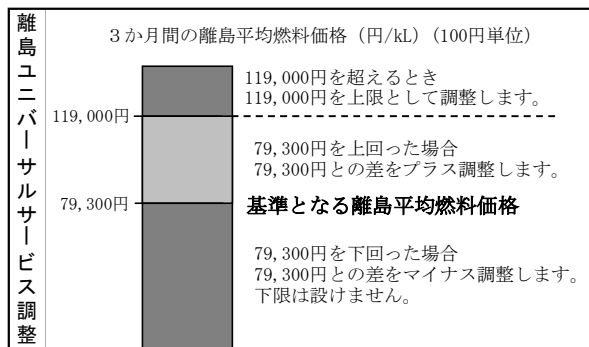
α：0.0028 α、β、γは原油換算平均価格を算定するための換算係数（原油換算係数と熱量構成比によって算定される一定の値）

β：0.1819

γ：1.0863

離島ユニバーサルサービス調整制度の概要

離島供給に係る火力燃料費の変動分を、お客さまの電気料金に反映させる仕組みで、3か月間の離島平均燃料価格が79,300円/kL（料金設定の基準となっている原油換算燃料価格です。）から変動した場合に、その変動分に応じて電気料金を調整する制度です。



●離島ユニバーサルサービス調整単価（2026年9月分）

$$= \left[\frac{\text{離島平均燃料価格} - \text{基準値}}{1,000} \right] \times \frac{\text{離島基準単価}}{1,000}$$

$$= \left[\frac{(112,800\text{円}) - (79,300\text{円})}{1,000} \right] \times \frac{0.003\text{円}}{1,000} = \boxed{33,500\text{円}} \times \frac{0.003\text{円}}{1,000} = \boxed{0.10\text{円}^*} \text{（税込）}$$

*小数点第3位四捨五入

※離島基準単価

離島平均燃料価格が1,000円/kL変動した場合の電気料金単価への影響額

高 圧	0.003円/kWh
特 別 高 圧	0.003円/kWh

●離島平均燃料価格 = A × α + B × β + C × γ（100円未満四捨五入）

A：離島平均燃料価格算定期間における1kLあたりの平均原油価格

B：離島平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均液化天然ガス価格

C：離島平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均石炭価格

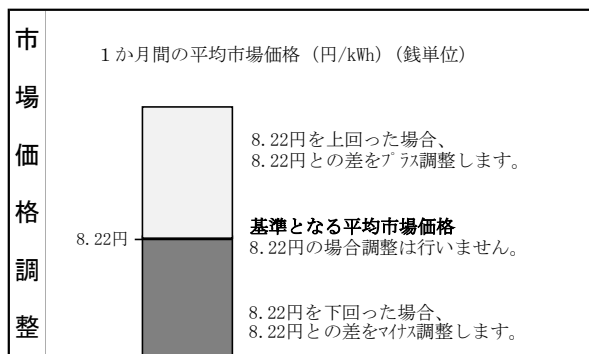
α：1.0000 α、β、γは原油換算平均価格を算定するための換算係数（原油換算係数と熱量構成比によって算定される一定の値）

β：0.0000

γ：0.0000

市場価格調整制度の概要

卸電力取引市場における市場価格の変動分を、お客さまの電気料金に反映させる仕組みで、1か月間の平均市場価格が8.22円/kWh（基準となる平均市場価格）から変動した場合に、その変動分に応じて電気料金を調整する制度です。



●市場価格調整単価（2026年9月分）

平均市場価格

$$= \left[\frac{\text{全日平均値} \times \text{合成係数} + \text{昼間平均値} \times \text{合成係数}}{1,000} \right] \times \frac{\text{基準値}}{1,000}$$

$$= \left[\frac{(12.08\text{円} \times 0.4627) + (10.75\text{円} \times 0.5373)}{1,000} \right] \times \frac{0.284\text{円（高圧の場合）}}{1,000} = \boxed{11.37\text{円}^*} \text{（税込）}$$

*小数点第3位四捨五入

⇒平均市場価格が8.22円を上回ったため、プラス調整

$$= \left[\frac{11.37\text{円} - 8.22\text{円}}{1,000} \right] \times \frac{0.284\text{円（高圧の場合）}}{1,000} = \boxed{0.89\text{円}^*} \text{（税込）}$$

*小数点第3位四捨五入

※調整係数

平均市場価格が1.00円/kWh変動した場合の電気料金単価への影響額

高 圧	0.284円/kWh
特 別 高 圧	0.278円/kWh

電気料金の計算方法

$$\text{電気料金} = \text{基本料金（税込）} + \text{電力量料金（税込）} \pm \text{燃料費調整額（税込）}^{\ast 1} \pm \text{離島ユニバーサルサービス調整額（税込）}^{\ast 2} \pm \text{市場価格調整額（税込）}^{\ast 3} + \text{再エネ賦課金（税込）}$$

*1 平均燃料価格が基準値から上昇したときは+、下落したときは-になります。

*2 離島平均燃料価格が基準値から上昇したときは+、下落したときは-になります。

*3 平均市場価格が基準値から上昇したときは+、下落したときは-になります。